



喜界中だより

校訓 志 創 錬
9月号①

(住所)

〒891-6202 喜界町湾1775番地 TEL 65-0026 FAX 65-0058

すべては光る

校長 藤原 隆哉

はじめに8月末に、喜界島を含む奄美地域を直撃した台風10号の影響で、被災された保護者や地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い回復をお祈り申し上げます。今回の台風では、本校も渡り廊下の屋根が全壊し、体育倉庫や体育館屋根の一部破損、さらにネット環境設備にも不具合が生じるなど、甚大な被害を受けました。自然の猛威を感じると共に、万が一に備えておくことの大切さ等を、あらためて学ぶ機会になりました。

さて、本校の敷地内に次の詩碑があることをご存じでしょうか。これは統合前の喜界第一中学校55周年の際に建立されたものです。(2003年5月)

この石碑には、「念ずれば花開く」のフレーズで有名な坂村真民先生が、喜界島の中学生に向けて、これから生きていく中で、一人一人が光り輝く存在に成長して欲しいという願いを込めて、「すべては光る」の詩が贈られ刻まれています。

すべては光る

光る 光る すべては光る
光らないものは ひとつとしてない
みずから 光らないものは
他から 光を受けて 光る



坂村先生は、平成18年97歳で逝去されていますが、今も愛媛県にある坂村真民記念館には、その教えにふれようと多くの方が訪れているそうです。この夏休みに記念館の西澤幸一館長ご夫妻が、来島されることになり、建立当時の校長であった積山泰夫先生をはじめ、久保康治教育長、園田直樹さんと共に本校に来校されました。

その際に頂いた除幕式の資料によると、当時は、奄美日本復帰50周年の節目の年であり、学校現場では、第三の教育改革と言われる学校週5日制の実施や、喜界高校との中高一貫教育が本格的に導入される等、現在にもつながる変革の時期であったことが窺えます。西澤館長さんからは、「同様の詩碑は、キリマンジャロの麓をはじめ、世界各地に約730あります。“すべては光る”の思いを生徒の皆さんには、これからも大切にしたいです。」とのお話がありました。

さあ、2学期のスタートです。早速、今月15日には体育大会が開催されます。競技種目の選手だけでなく、応援団員として、または役員として活躍する人もいます。しかし、皆さんの中には、体育(運動)が苦手という人もいます。そんな人は、周囲の人と会話をしながら、同級生の頑張っている姿を観察し、全力で応援をすればいいのです。その応援が力になり、競技者も輝き、必死に応援している姿は、周囲にも波及し、あなた自身も輝いて見えるはずです。ぜひ、心がけてみてください。

最後に、今学期は多数の学校行事が予定されています。生徒一人一人が様々な機会を通して、光り輝く存在になれるよう教職員一同、全力でサポートしてまいります。今後共、保護者の皆様の御理解と御協力をお願い致します。

1学期学校評価アンケート結果報告

1学期末に実施した「学校評価アンケート」への御協力、本当に有難うございました。

N o	評 価 の 観 点	平 均
1	学校は、保護者に対して教育方針や学校・学級の様子を分かりやすく伝えている。	3. 3
2	子どもは、「学校は楽しく、授業は分かりやすい」と言っている。	3. 0
3	学校の職員は、気軽に話ができ、親しみやすい。	3. 1
4	子どもは、家庭での学習（宅習）に計画的に取り組んでいる。	2. 6
5	子どもに、基礎的な学力が身に付いてきている。	2. 6
6	子どもが家庭で読書するとき、家族も協力することがある。	2. 1
7	子どもと、喜界島の特色（自然・歴史・伝統・文化等）について一緒に話していることがある。	2. 7
8	毎朝、子どもからのあいさつ「行ってきます」や、保護者からの「行ってらっしゃい」などの声かけを行っている。	3. 5
9	学校は、生徒一人ひとりを大切にし、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。	3. 2
10	子どもは、家庭や地域で思いやりのある言葉遣いや行動ができている。	3. 0
11	（子どもが部活動に参加している方へ）子どもは、進んで部活動に参加している。（または、していた）	3. 5
12	（子どもが部活動に参加している方へ）子どもは、部活動休養日を計画的に過ごしている。	2. 9
13	子どもは、家庭で自分の役割を意識し進んで手伝いを行っている。	2. 7
14	子どもは、ふるさと美化活動など地域行事に進んで参加している。	2. 2
15	子どもと、学校でのできごとや、将来の夢について話し合う時間を持っている。	3. 2

【考 察】

学校評価は4段階で評価していただきました。数値が4に近いほど、保護者の皆さんの評価も高いことになります。

評価の観点で、高い数値を示しているのは8、11でした。「登下校の際のあいさつ・声かけ」は、体調面の確認や安全意識を高める上でも重要です。今後も、ぜひ継続してください。また「部活動への積極的な参加」については、本校では、本年度から、部活動指導員として4名の方を委嘱し協力していただいています。技術面での専門的なアドバイス等は、子ども達の競技力向上に大いに役立っています。今後も活動の充実に努めてまいります。

次に評価の低いものは、6、11の「家庭（読書活動）や地域活動への参加」と、4、5の学習面についてでした。ここでは、宅習に関してお伝えします。本校では、毎日の課題として、「文の道（自学ノート）」「やりとり帳」「漢字ワーク」を提出させています。また、日々課題として、各教科別に曜日を設定してプリント等の課題を提示しています。本年度は、提出率も全学年で大幅に向上しています。学力の定着には、家庭学習の充実も重要です。最低でも「1年生90分、2年生120分、3年生150分」を目途に、学習時間を確保していただきますよう、家庭での見届けをよろしくお願いいたします。

最後に、多数の御意見をいただきました。2学期の学校経営に生かしていきます。今後とも本校の教育活動への御理解・御協力をお願いします。

PTA奉仕作業ありがとうございました

8月25日（日）PTA奉仕作業を実施しました。本校の広い敷地内を学年別に分担していただき、限られた時間の中で、効率よく作業に取り組んでいただきました。お陰様で、美しく整備された環境で2学期を迎えることができました。

早朝より準備をしていただいたPTA環境部の皆様をはじめ、御協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

